10 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。
取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでお問い合わせください。また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください。

⚠警告 部品交換を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

技術サービス(東日本)　千葉県流山市南流山 2-27-6　TEL 04-7150-5991

技術サービス(西日本)　大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18　TEL 06-6335-1546

故障状況	故障箇所及び原因	修理及び処置方法
圧着レバーを押さえても全くシールができない	電源コードの本体側根元付近または途中で断線している	※その部分の電源コードを引っ張ってみる、コードの皮膜が伸びるようであれば、断線しているので電源コードを取り替える
	差し込みプラグの接触不良	※電源コードを交換する
	電気回路の不良	※コンセントの接触、および100V 通電されているかをテスターなどで調べる
	マイクロスイッチの不良または作動状態不良	※マイクロスイッチの交換
	タイマー内部の故障	※タイマーの交換
加熱ランプがつきっぱなしでヒーターが焼ける	タイマー内部の故障	※タイマーの修理または交換

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。

故障状況	故障箇所及び原因	修理及び処置方法
加熱ランプは点灯するがヒーターは加熱しない	ヒーターの断線	ガラステープの破損の有無を確認して必要があれば貼り替え、その後ヒーターを取り替える
	ヒーター止めネジ部の接触不良、または、電極溝に引っかけている部分の接触不良	ヒーター端子と接触する部分をサンドペーパーなどで磨いて接触状態を良くさせる
	電極部の取付順序の間違い及び取付ネジの緩み	取付順序を確認し、確実に取り付ける （分解図などをご覧ください）
	トランスの損傷またはトランスリード線の断線	※トランスの取り替え
ヒーターの傷みが激しい	加熱目盛の上げすぎ	シールができる最小の目盛に下げる
	作業間隔が短いため、フレーム温度が上昇してしまったため、冷却時間が足りない	シール終了音（ピッ）が鳴ってからレバーを上げる、または作業の間隔を空ける
	ガラステープ、サーコンシートの破損	ガラステープ、サーコンシートの交換
	シール時、圧着レバーが左右にずれている	圧着レバーを真下に押し下げてシールを行う
シールが美しくできない	フローガラスシートの破損	フローガラスシートの交換
	シリコンゴムの破損、消耗	シリコンゴムの交換
	冷却時間が短すぎる	シール終了音（ピッ）が鳴ってからレバーを上げる
	シール時、圧着レバーが左右にずれている	圧着レバーを真下に押し下げてシールを行う
	シリコンゴムの取り付け不良	「9-4 シリコンゴムの交換」を参照し、正しくシリコンゴムを取り付ける

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。